

科目名 診療画像技術学概論

2単位 30時間 夜間部1年 前期 担当講師 河合 繁

教育目標

診療に用いられる各画像検査について概説し、診療画像技術の基礎知識について習得させる。

使用教材 診療画像技術学Ⅱa X線撮影技術学 森 浩一/西尾 誠示/五反田 留見 医療科学社
配布プリント

出欠確認方法 点呼 試験 有 評価方法 試験・出席 その他

授業概要（前期）

- 1回 ガイダンス、診療放射線技師の役割
- 2回 エックス線発生、発生効率
- 3回 吸収、散乱、エックス線像の成立
- 4回 散乱線除去
- 5回 写真濃度、コントラスト、寛容度
- 6回 画質の評価法
- 7回 造影剤、造影検査
- 8回 基準点、体位・方向、代表的な一般撮影法
- 9回 造影検査、透視検査
- 10回 断層撮影とエックス線CTの原理
- 11回 デジタル画像
- 12回 MRI検査
- 13回 US検査
- 14回 核医学検査
- 15回 まとめ

【実務経験】

診療放射線技師として大学病院に20年間勤務。医療機関での実務経験をもとに、診療放射線技師が行える各検査の概要および知っておくべき基礎知識について話します。